

## 大会要項

### こくみん共済12サッカーリーグin北海道兼函館東ライオンズクラブ杯争奪 第43回函館地区ジュニアサッカー大会

- 1 主 旨 函館の少年サッカーのレベル向上を図るとともに、2015年全日本少年サッカー大会が冬開催になるに伴い、リーグ戦に参加していることが全日少参加条件になるため、2015年度を視野にい入れての大会にする。
- 2 名 称 こくみん共済12サッカーリーグin北海道兼函館東ライオンズ杯争奪兼  
第43回函館地区ジュニアサッカー大会
- 3 主 催 函館地区サッカー協会
- 4 主 管 函館地区サッカー協会4種委員会・各会場担当チーム
- 5 期 日 2014年4月19日（土）～9月27日（土） 天候により変動あり。
- 6 会 場 各小学校グラウンド等
- 7 参 加 資 格 ① 「参加チーム」は、本年度実施年度に（公財）日本サッカー協会第4種及び女子に加盟登録したチーム（以下「加盟チーム」）であること（準加盟チーム含）。
- ② 上記「参加チーム」の構成は単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は、年間を通して継続活動していること。
- ③ 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。女子加盟登録チームに属する選手は、4種年代であること。また、U-6の選手は出場できない。
- ④ 第4種年代の女子選手については（「クラブ申請」を承認された）同一クラブ内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。
- ⑤ 引率指導者は、「参加チーム」を掌握指導する責任のある指導者であること。また、うち1名以上が日本協会公認コーチ資格（D級以上）を有すること。
- ⑥ 「参加チーム」は必ず傷害保険（スポーツ安全傷害保険）に加入していること。
- 8 参 加 チ ー ム チーム編成は、指導者4名、選手16名とする。
- 9 大 会 形 式 リーグ戦方式 1次リーグ（2節）を行い結果を元に2次リーグを行い最終順位を決める。
- 10 競 技 規 則 本年度（公財）日本サッカー協会制定の「8人制サッカー競技規則」による。
- 11 競 技 の  
フ ィ ー ル ド ① フィールドの長さ（タッチライン）は68m、幅（ゴールライン）は50mとする。
- ② その他ペナルティーエリア等の長さに関しては、8人制サッカールールに準ずる。
- ③ ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。  
※ゴールは競技者が負傷しないように安全に設置しなければならない。
- ④ 自由な交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける。  
（ハーフウェーラインを挟んで3mずつ）
- 12 試 合 球 少年用4号球を使用する。（公認球）
- 13 競 技 者 の 数  
お よ び 交 代 ① 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
- ② 登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場できる。交代の回数は制限されない。
- ③ 交代の手続き
- ・ 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
  - ・ 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
  - ・ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。但し、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
  - ・ 交代について、審判の承認を得る必要はない。
- ④ ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

- 14 競技者の用具 ① 競技者の用具については、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規定に従うものとする。
- ② 選手番号については「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
- ③ ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は、正の他に、副として正と色の異なるユニフォームを参加申し込みの際に記載し、各試合ごとに必ず携行すること。(FP・GK用共)
- ④ 審判(黒色)と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。
- ⑤ ユニフォームの色・背番号の参加申し込み以降の変更は認めない。
- ⑥ シャツの前面・背面に選手登録用紙に記載された選手固有の番号をつけること。
- ⑦ ユニフォームの番号は通し番号でなくてもよいこととする。
- 15 テクニカルエリア ① テクニカルエリア(ベンチ)に入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者4名とする。
- ② その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
- 16 審判員 1審判制(代表に関する試合)2次リーグは1位ブロックのみ3審判制で行う。
- 17 試合時間 ① 試合時間は前・後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は10分とする。
- ② 予選リーグでの順位決定の優先順位は次のようにする。  
勝点(勝-3、分-1、負-0)勝ち点と同じ場合は以下の方法で順位を決定する。
- (1) 当該チーム間の対戦成績
- (2) 当該チーム間の得失点差
- (3) 当該チーム間の総得点数
- (4) ブロック内の得失点差
- (5) ブロック内の総得点数
- (6) PK戦(1チーム5名による5本ずつのキックで行う。決しない時は一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)により決定する。
- (7) 棄権試合は5-0とする。
- ③ 暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用する。
- 18 警告・退場 ① 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- ② 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ③ 本大会の異なる試合において2度警告を受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ④ 本大会の規律・フェアプレー委員会の委員長は、函館地区サッカー協会第4種委員長が務める。委員の構成は、委員長、副委員長、大会担当者とする。
- 19 帯同審判員 ① 出場チームは公益財団法人日本サッカー協会審判員(4級以上)を帯同させること。
- ② 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたらせるものとする。なお、監督が帯同審判を兼ねてもよい。また、参加申込書に記載されていない同一チーム内の他の指導者、保護者が審判業務を行ってもよい。
- 20 開会式 行わない。
- 21 閉会式 行わない。
- 22 組み合わせ及びシード ① 前年度のチビリンピック優勝チーム、トラック協会杯ベスト3と東ライオンズ杯ベスト8チームにシード権を与え、組み合わせを決定する。
- 23 その他 ① 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの出場を停止する。
- ② 荒天、震災、雷等、不測の事態が発生した場合は、実行委員会において協議のうえ対処する。中断、中止することがあることを留意のこと。
- ③ 選手の保護者。チーム関係者のマナーの遵守(路上駐車、喫煙マナー、会場内でのすべての言動、ゴミ等)については、当該チームの責任とする。
- ④ 大会要項に規定されていない事項については、4種委員長、4種副委員長、大会担当者において協議のうえ決定する。
- 25 選手登録 別添ファイル(選手名簿)をEメールにて u12.fahakodate@gmail.com 小川までお願いします。
- 申込期日 **4月11日(金) 17:00**まで
- 26 その他 試合結果はその日のうちに大会担当者<<川島>>に連絡すること。
- 大会担当者 川島 政樹
- メールアドレス morinokomorebi\_m\_m@yahoo.co.jp
- 携帯電話番号 080-1899-3096
- 27 参加料 未定